

どうはらのたき
胴腹滝

遊佐町吉出

～平成27年度選定～



里の名水・やまがた百選

遊佐駅から東に7.5kmほど東の鬱蒼とした杉林の奥に、社を挟んで2つの滝がある。山の斜面の途中から突然多量の湧水が2箇所から流れ出ている。周囲は、流れの中に苔むした石が多数あり、数々の石仏が幽玄で神秘的な雰囲気醸し出している。



〔管理者〕 遊佐町 〔保全団体〕 胴腹滝周辺環境保全協議会

歴史や利活用

案内板には、体に良い水であり安産の神としても崇められているという記載がある。山の胴腹から水が出ていることからこの名が付いている。駐車場から胴腹滝までは林の中を5分ほど歩くが、杉林を進むと滝の音が聞こえる。山形県里山環境保全地域第1号に指定された場所でもある。地元の方は、左右の滝で水質が違い、「コーヒーに合う」「緑茶に合う」と言っている。

アクセス

(北緯 39.040750° , 東経 139.973389°)

遊佐町役場付近から月光川に沿って県道60号線を7kmほど上り、内水面水産センターを過ぎて400mほど進むと、左側に大型車が5台ほど駐車できる駐車場がある。その先の「胴腹滝 里山保環境全地域」の案内板から林の中を右方向に100mほど入ると「胴腹滝」が見える。

近くの見どころ

- <やまがた百名山 > ◆ 鳥海山、笏ガ岳
- <日本一の滝王国山形 > ◆ 胴腹滝、一ノ滝、二ノ滝 (遊佐町吉出)
- <やまがた景観物語 > ◆ 湧水の芸術 幻想的な水辺の空間「丸池様」

清らかで水量豊かな湧水が県内各地に点在し、大地や人、草木に潤いを与えています。県では地域の人々に育まれてきた優れた湧水を「里の名水・やまがた百選」として選定し、地域の活性化や観光誘客につなげていきます。

また、本県は「自然が豊富で水がいい」強みを活かし、質の高い県産品をお届けすることができます。

